

臨床検体使用に関するお知らせ

『研究課題名：特発性肺線維症急性増悪のスコアリングシステムによる重症度作成の試み』

【研究の背景および目的】

特発性肺線維症の急性増悪（AE-IPF）に対して、様々な治療法が検討されていますが、未だ予後不良であることが知られています。しかしながら、AE-IPFの重症度や、重症度に応じた適切な治療については未だわかっておりません。

そこで、東邦大学医療センター大森病院呼吸器内科では、AE-IPFの3か月後の生存に関係する因子を検討し、重症度を策定することを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、AE-IPFの重症度策定からより適切な治療を選択することが可能となります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大森病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

2008年1月～2018年1月の間に東邦大学医療センター大森病院呼吸器内科においてAE-IPFと診断をうけた症例（約104例）を対象とします。

今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報が外部に漏れることは一切ありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報や病理解剖結果を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院

呼吸器内科

職位・氏名 准教授・坂本 晋

電話 03-3762-4151 内線 6555